令和７年度　日本大学自主創造プロジェクト

日大生のやってみたいを実現するプロジェクト成果報告書

２０２５０２２

プロジェクト名　N.U.メタバースの可能性を創造しよう！

プロジェクトの概要

メタバース上で 4 次元空間を彷徨える VR ゲームの制作と広報を通じて、無限の可能性を持った、物理世界に囚われないメタバースの未来に寄与することを目指しました。学生主体で制作することで、より多くの人に説得力を持って、メタバース上での創作の敷居の低さや、可能性や面白さを伝え、「自分もメタバースでこんなアイディアを実現してみたい。」という人を増やしていけるような活動を行いました。

プロジェクトの結果・成果

① 4 次元空間を彷徨える教育 VR ゲーム『Dimensions Gate』を制作できました
② IVRC メタバース部門に応募し、「入江英嗣賞」と「せきぐちあいみ賞」を頂きました
③ サイエンスアゴラにて『Dimensions Gate』の体験イベントを行えました
④ 世界最大級の仮想空間イベント“Vket”にブースを出展できました
⑤ 様々な広報活動により 1500 名以上に『Dimensions Gate』を体験して頂けました

本プロジェクトで制作した『Dimensions Gate』は、学術的な正確さも特別、意識をして制作しましたが、「知られていないのは無いのと同じ」という意識の元、数式を一切知らない子供にも分かるようにゲームを設計しました。また、より多くの人に届けるべく、ぱっと見て「面白そう！」と思えるようなデザインにも注力をしました。

そのおかげもあり、テレコムセンタービルで開催されたサイエンスアゴラでブース出展した体験会では、小学生の子ども達にも人気で、４次元のユークリッド空間を直感で理解できている子も見かけることができました。

また、『Dimensions Gate』は制作後にメタバースプラットフォーム“VRChat”にて無料公開しており、公式ホームページの記事や YouTube の告知動画、X アカウントやイベント等での広報により、累計 1500 名以上の方々に作品を届けることができました。

そして何より大きかったのは本活動を通して得られた様々な経験だと感じてます。プロジェクトメンバーからも参加して良かったという声が多く上がっており、上記の貴重な経験を積む機会をいただけたことに、自主創造プロジェクトには改めて感謝申し上げたいです。次年度では本年度の経験を活かし、よりグレードアップした制作活動をしていきたいです。

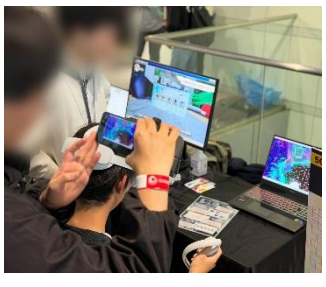
活動写真



集合写真



ゲーム紹介ポスター(表)


サイエンスアゴラ出展



Vket 出展


受賞記念写真